

THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



なごや ちくさ WEEKLY

名古屋千種ロータリークラブ
承認 1982年 8月24日
例会日 火曜日 12:30
例会場 愛知厚生年金会館
事務局 〒464 千種区池下一丁目4番18号
井上ビル4F D号
Tel 763-5110
会長 竹内真三

No.35 (1983~1984)

みんなにロータリーを —— みんなに奉仕を
Share Rotary —— Serve People

1983~84年度RI会長 ウィリアムE. スケルトン

第79回例会 昭和59年3月6日(火)晴

- ◇ “君が代” “我等の生業”
- ◇ 出席報告
会員 52名 出席 35名
出席率 67.31%
- ◇ 前回 2月28日(修正出席率) 100%
make up
深見君(3/3守山), 浜口君(3/5中), 橋本君(3/3守山), 林君(3/1東南), 堀場君(2/28東京西南), 河合君(2/29和合), 松藤君(2/29南), 松居君(3/3守山), 水野(賀)君(2/27空港), 永井君(2/24北), 大口君(2/23瑞穂), 尾関君(3/1東南), 笹野君(3/2港), 菅原君(2/22名北), 鈴木(正)君(2/27空港), 谷口君(3/3守山), 手島君(3/1瑞穂)
- ◇ ビジター紹介 3名
- ◇ 誕生日祝福
浜口君(2/21), 堀場夫人(3/6), 水野(民)夫人(3/6), 浜口夫人(3/8)
- ◇ ニコボックス
菅原君(御無沙汰しましたが、元気です。又市内RC 合同麻雀会 7位でした), 浜口君(ホームクラブ御無沙汰しました), 大谷君(本口卓話をさせていただきます), 小坂井君(第一次オイルショックに遭遇しながら新築した英和産業本社ビルがお陰様で10周年を迎え、この程内外のリフォームを完了しました。又「オール英和・感謝フェア」のご案内を出させていただきます), 松藤君(無届けでホームクラブ欠席しました), 堀場君(夫人誕生祝), 水野(民)君(夫人誕生祝), 浜口君(誕生祝, 夫人誕生祝)
- ◇ 竹内会長挨拶

中国残留孤児の肉親捜しのために今年もこの2月26日、主として東北地方(旧満州)から50人の孤児達が故国の日本の『土』を踏みました。今回は西の果ての内モンゴルからも数名参加されたようです。今日までに24名身

元が判明したとのが何よりの喜びであり救いでもあります。戦後既に40年を経んとして孤児とはいってもそれぞれが中年となり、一家の主人となり、あるいは主婦となって差し当って平穏に暮しておられるのが実際です。しかしそれら人々の心の奥底に間断なく続いた“望郷の念”とか“幻の肉親への思慕”といった熱い想いをさっしますと、当事者でない私としても1人でも多くの名乗りが成功することを祈って止みません。

幼児心理学者にいわせると、幼小児期にはフト“これが自分の親かな?”と親を疑うことがあるものだそうです。逆に言うと“実は誰かの御落胤ではないか”と空想する時期があるのだそうです。多分それは他愛もない幼児願望が変じてのことでしょうが、今回の中国籍日本人の訪日は紛れもなく「日本人である」ことの確証の上での肉親捜しです。TVでみる彼等の訴えは悲痛であり、40年の歳月が肉身をこの世から消滅せしめ限り必ず縁者があるものとの信念と一縷の望みを見つげんとする切迫した雰囲気包まれて、拝見している私自身胸の痛む思いで一杯です。

謡曲、琵琶、浄瑠璃、あるいは歌舞伎等で流布しております『石童丸』の名は皆様御存知でありましょう。崇徳天皇の時代、筑紫の国(博多)の守護職の加藤兵衛尉繁昌とその子繁氏(幼名石童丸)との物語です。この加藤繁昌、突然に世の無常を感じて出家し高野山に登ってしまいます。妻はそのあとを追って旅に出ますが丁度妊娠中で、播磨の国、明石の大山寺で男子を生みますが、父の幼名をとって石童丸と名付けます。石童丸が14才になって母子で高野山へ父を尋ねて訪れますが、御存知のように高野山は女人禁断ですので、母は麓にいて石童丸だけが山に登ります。今は等阿法師(菊萱道心)と名を変えた

父と石童丸は会うのですが、その父は一度恩愛の絆を絶った出家の身、実の子を目前にして“そなたの尋ねる父上は確かに在住しておられたが、フトした病を得て亡くなられた”と論じます。お芝居での泣かせどころ、ハイライトの場面です。実の父の顔を知らぬ石童丸は『父の名乗り』を得られぬばかりか実の父と対面しながら空しく山を下ります。麓で待つ母は石童丸からの報告ですっかり落胆し、間もなく亡くなります。石童丸は結局後には父の名乗りのないままに菊萱道心と一緒に暮すのですが、後日談は略しまして、この実の父子の対面が“我こそ汝の父なるぞ”との名乗りが得られぬ故の石童丸の悲劇と父の道心の我が子と知りながらも名乗り上げられぬ心中は如何ばかりかと思わず胸が熱くなるのです。

さて物語りでなく残留孤児に関しては「如何なる事情があるにせよ、若しも有縁の人々はこの孤児らの叫びに躊躇なく答えねばなりません。菊萱道心になってはいけません」と声を大にして申し上げたいのです。昨日の夕刊には『未判明者を含め一行50人は全員7日午前10時半に大阪空港をたつ日航783便で中国へ戻らなければならない、孤児達の焦りは募る一方だ。なかには「親はずでに私に気付いている筈。何か事情があって名乗り出ないに違いない」とあきらめ気味の声さえ出ている』とありました。

険に描いた肉親に不運にも会えず空しく帰ることになる半数の孤児の人々にも“昨日、新幹線の車中から仰ぎみられたクッキーと姿をみせた富士山の土地。そここそ貴方達の故里であることに変わりはないのです”とせめて声高に申し上げて激励をしたいのです。

ややもすると他人事として受け止めがちな空気の中で、中R.C.発案の中国残留孤児支援の運動の原点も実はそこにあります。微力ながら御協力申し上げることで私共R.C.の気持ちを表わしたいと思うのです。

◆ 講演

“柔道あれこれ”

会 員 大谷和雄 君



昭和58年10月、第13回世界柔道選手権大会が、モスクワオリンピックの柔道会場と同じ「レーニンスタジアムスポーツ宮殿」で、47カ国が参加して行われた。この大会には山下泰裕選手をはじめ7名が派遣され、四階級で金メダル、二階級で銀メダル、一階級で銅メダルを獲得し、まずまずの成績であった。

昭和23年に欧州の4カ国で欧州柔道連盟が発足し、26年には国際柔道連盟と改称。日本は翌27年に加入が認められた。昭和31年5月

に第1回世界柔道選手権大会が東京で開かれ21カ国の参加があったが、年を追って参加国も増え盛大になってきた。しかし、昭和58年中に参加した国際試合は、この大会以外に9回あるが、あまり芳しい成績とはいえない。ソ連、クウェート、ハンガリー、チェコ、イタリア、西ドイツ、東ドイツ、世界ジュニア、英国マスターズ国際柔道大会である。延43名の日本選手が出場したが、金メダル16、銀メダル7、銅メダル12の成績である。

日本は、第3回、第4回世界柔道選手権大会で、オランダのヘーシングに破れ、昭和39年の東京オリンピックでも神永が一敗地にまみれた記憶は生々しい。曾て日本のお家芸であった柔道もすっかり外国にお株を奪われた感がある。

世界的に普及した理由の一つに、第4回ブラジル大会(昭和40年)から取り入れられた体重制がある。この年は体重制3種目と無差別の計4種であったが、第5回アメリカ大会(昭和42年)から、軽量(63kg以下)、軽中量(70kg以下)、中量(80kg以下)、軽重量(93kg以下)、重量(93kg超)と無差別の6種となった。「徳性ノ涵養。智力練磨。勝負ノ理論ヲ世ノ百般ノコトニ応用シテ物ニ接シ事ニ当ッテ自ラ処スル所ノ方法ニ熟練」した柔道もスポーツ柔道として親しまれていった。また、国際審判規定も普及理由の一つであるが、20秒から30秒の間に攻撃動作をとらないと、「指導」→「注意」→「警告」→「反則負け」となる。相手の技を利用することも技のうちであったが、待つことは許されない。ソ速のサンボ流の関節技といい、柔道は次第に変容しつつある。

春の交通安全運動のご案内

4月7日(土)、1:30ないし2:00PM開始の予定で千種警察と協賛して行なわれます。今回は新入学児童の交通安全・駐車違反の追放・交通マナーの向上をテーマに開催しますので多数ご出席頂けるようお願いいたします。なお都合の悪い方は代理の出席をよろしくお願いいたします。

(菊池社会奉仕委員長)

◆ 2月度理事役員会議題

1. 新入会員候補者の件 1名
2. 新入会員候補者承認の件 1名
3. 上半期決算報告書の件
4. 春の交通安全の件 (4/7(土))

◆ (仮)長野北RC発足のご案内

3月1日、長野東RCを親クラブとして(仮)長野北RCが発足されました。例会日 木曜日 12:30~13:30
例会場 ホテル 長野国際会館

◆ 次回例会 (3月13日)

講演 “私の第二の故郷”
米山奨学生 劉 奕煥 君

※次々回例会は3月20日の祝日にあたり休会となりますので講演はございません。